

日看大協第 10 号
平成 25 年 5 月 2 日

一般社団法人 日本看護系大学協議会
会員校代表者 各位

一般社団法人日本看護系大学協議会
代表理事 片田 範子
災害支援対策委員会委員長 山口 桂子
(公印略)

平成 24 年度東日本大震災災害看護支援金における助成金事業報告会のご案内

拝啓 薫風の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より日本看護系大学協議会にご支援・ご協力を賜り深謝申し上げます。

このたび、日本看護系大学協議会では「平成 24 年度東日本大震災災害看護支援金における助成金事業」の報告会を下記の通り開催することとなりました。

本会会員校の関係者の先生方におかれましてはぜひご参加賜りたくご案内申し上げます。

尚、同日 13 時 30 分からは平成 25 年度定時社員総会が開催されますことを申し添えます。

敬具

記

I. 日時:平成 25 年 7 月 1 日 (月) 9 時 30 分～10 時 50 分予定 (開場: 9 時 15 分)

II. 場所:東京医科歯科大学 M&D タワー 2 階 鈴木章夫記念講堂

(住所:〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45)※本会定時社員総会と同じ会場になります。

<http://www.tmd.ac.jp/outline/campus-map/index.html>

III. 参加料:無料

IV. お申し込み方法:

本紙の 3 ページ目: お申し込み FAX 紙に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。

当日参加も可能ですが、会場の広さと資料準備の都合上、平成 25 年 6 月 24 日 (月) までにお願いたします。

申込期日:平成 25 年 6 月 24 日 (月) まで

(次ページへ続く)

■主なプログラム

- | | |
|---|------------|
| 1. 開会挨拶（代表理事） | 9:30- |
| 2. 助成金事業に関する経緯と説明（災害支援対策委員会委員長） | 9:35- |
| 3. 助成金事業実施校より事業報告（発表各 15 分）（敬称略） | 9:40-10:40 |
| (1) 「モーリー笑顔プロジェクト」 報告者：青森県立保健大学 | |
| (2) 「被災地における未就学の子どもを育てる家族の災害への備えに関する調査事業」 報告者：茨城キリスト教大学 松澤 明美 | |
| (3) 「福島県の応急仮設住宅に居住する原発避難者健康支援活動 ～寒冷期の疾患予防と QOL の維持～ 報告者：新潟大学 齋藤 君枝 | |
| (4) 「遠隔地から継続した支援方法として現地スタッフをサポートする必要性の検討 ー被災母子への支援方法として I T の活用ー」 報告者：了徳寺大学 川名 ヤヨ子 | |
| 4. 閉会 | 10:50 |

以上

ご不明な点は下記にお問い合わせ下さい。

一般社団法人日本看護系大学協議会 事務局 潮 洋子
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-11-5 大沢ビル 6 階
TEL 03-6206-9451 FAX 03-6206-9452
URL <http://www.janpu.or.jp/> E-mail office@janpu.or.jp

東日本大震災災害看護支援金における助成金事業報告会

返信用 FAX 用紙送付先 03-6206-9452

一般社団法人 日本看護系大学協議会事務局 宛

***6月24日（月）までにご連絡下さい。**

一般社団法人日本看護系大学協議会

東日本大震災災害看護支援金における助成金事業報告会に参加します

学校コード _____ (封筒宛名のカッコ内4桁の数字です。)

貴学校名 _____

出席者ご氏名 _____

同業者ご氏名 _____

同業者ご氏名 _____

同業者ご氏名 _____

同業者ご氏名 _____